

## 行事等

12月3日：健全な家畜取引推進のための啓発普及事業に係る第2回専門委員会に矢ヶ崎専務理事出席  
：第2回獣医師賠償責任保険中央審議会  
12月8日：獣医師人材育成検討小委員会  
12月12日：平成26年度中間監査  
：第4回理事会

12月16日：第34回日本獣医師会雑誌編集委員会  
12月19日：業務運営幹部会議  
12月24日：第2回獣医臨床研究に関する生命倫理ガイドライン検討小委員会  
：第2回学術振興検討小委員会  
12月25日：卒後臨床研修・新卒獣医師就業ワーキンググループ

## 紹介

◎新製品

### バナミン® ペースト

フルニキシンメグルミンを配合した馬の運動器疾患に伴う炎症及び疼痛の緩和のための、国内唯一の経口ペーストによる非ステロイド系鎮痛消炎剤。

### ビクタス® 水溶散 25%

オルビフロキサシンを含有する豚のマイコプラズマ性肺炎、大腸菌性下痢症のための、フルオロキノロン系飲水添加用抗菌剤。

製造販売：DSファーマアニマルヘルス

問合せ先：DSファーマアニマルヘルス

☎ 0120-511-022

### ボビバック® B5

近年の国内流行 BVDV1 型の 1a 型から 1b 型への推移に注目し、国内の BVDV 発症牛より分離した 1b 型 BVDV を使用した、より野外の流行に沿った、牛伝染性鼻気管炎、牛ウイルス性下痢 - 粘膜病 (BVDV)、牛パラインフルエンザ、牛 RS ウイルス感染症を予防する混合不活化ワクチン。

発売日：平成 26 年 12 月 8 日 (月)

製造販売：共立製薬(株)

問合せ先：共立製薬(株) PA 営業本部

☎ 03-3264-7559

## 紹介

◎新刊

### カラーアトラス エキゾチックアニマル 鳥類編

—種類・生態・飼育・疾病—

ペットとして人気の高い飼鳥を中心に鳥の分類・種類・特徴・飼育・診察・検査・投薬・疾病を網羅し、インフォームド・コンセントに必要な情報から、正確な診療を行うための基礎知識を体系的に習得することができる、動物病院必備のカラーアトラス書。

監修：霍野晋吉

(エキゾチックペットクリニック)

判型：B5判 160頁 オールカラー

ISBN978-4-89531-183-0

定価：本体3,800円(税別)

発行：(株)緑書房(チクサン出版社)

問合せ先：(株)緑書房(チクサン出版社)

☎ 03-6833-0567 FAX 03-6833-0576

E-mail : shigeta@mgp.co.jp

## 募 集

# 平成 26 年度 獣医療提供体制整備推進総合対策事業 技術研修等への参加者の募集

参加を希望される方は、日本獣医師会事務局までご連絡ください。  
☎ 03-3475-1601 FAX 03-3475-1604 E-mail : kyogikai@nichiju.or.jp

## I 管理獣医師等育成支援事業

### 1 管理獣医師の実践的な技術・知識を修得するための講習会

- 1 月 22 日(木) 13:00～17:00 ①「農場管理獣医師に必要な知識・技能の概要について」大橋邦啓  
②「農場 HACCP 認証制度の現状と今後の展開について」酒井健夫  
③「農場管理獣医師は語る ～その現実と課題～」坂井利夫  
④「農場管理獣医師の現状と将来展望について」北村直人  
ホテル「プラザ菜の花」・千葉県獣医師会
- 2 月 23 日(月) 13:00～17:30 ①「家畜福祉グローバルスタンダードとの整合性の必要性」佐藤衆介  
②「アニマルウェルフェアは生産性向上に直結する」岡田啓司  
JA・アズムホール・宮崎県獣医師会

### 2 管理獣医師を育成するための農場経営・飼養管理に関する実習

- 1 月 27 日(火)～28 日(水)
- 27 日(火) 9:00～17:00 ①「と畜における食肉の衛生管理」高木達也  
②「農場管理獣医師について」北村直人  
③「農場管理獣医師協会について (FMVA 認証システム他)」飯田 潔  
④総合討論「生産現場から流通における衛生管理の現状と課題及び管理獣医師との協働のあり方」  
東京都芝浦食肉衛生検査所・農場管理獣医師協会
- 28 日(水) 9:30～12:30 ⑤「農場 HACCP の概要、肥育農場における牛群管理」大橋邦啓  
⑥「FMVA 方式農場管理手法の実習」中村陽二, 高橋知通  
日本獣医師会・農場管理獣医師協会

### 3 管理獣医師の理解醸成のためのシンポジウム

- 2 月 15 日(日) 9:00～12:00 「食の安全を守る獣医師 ～管理獣医師を知っていますか?～」  
①「食の安全を守る管理獣医師(仮)」北村直人  
②「肉牛の生産に係る管理獣医師の役割(仮)」大橋邦啓  
③「酪農に係る管理獣医師の役割(仮)」三好志朗  
④「流通から見た FMVA 認証と生産現場に望むこと(仮)」植村光一郎  
⑤「医師から見た食の安全(仮)」斎藤糧三  
岡山コンベンションセンター・農場管理獣医師協会

### 4 高度獣医療講習会

- 3 月 1 日(日) 10:00～15:00 「臨床現場での新しい知見」坂口 実 フォーラム 246・神奈川県獣医師会

## 募 集

# 第 27 回日本動物児童文学賞作品募集について

## ～人と動物との共存（共生）等を扱った作品の募集～

第 27 回日本動物児童文学賞の作品を下記により募集いたします。

### 【名 称】

第 27 回日本動物児童文学賞

### 【目 的】

この事業は、動物の愛護及び管理に関する法律（昭和 48 年 10 月 1 日法律第 105 号、以下「動物愛護管理法」という。）の目的及び基本原則等の趣旨に則り、次代を担う子供達が正しい動物福祉・愛護の考え方を身に付けることができるよう、動物の福祉・愛護に関するより良い文学作品を広く募集し、選考・審査の上、入賞作品を日本動物児童文学賞として決定し表彰・公表するとともに特に優れた作品を普及させることにより、児童の健全な育成と豊かな人間性を涵養することを目的として実施する。

### 【募集期間】

平成 27 年 1 月 1 日(木)～4 月 20 日(月) (当日消印有効)

### 【募集内容】

読者対象を満 6 歳以上 12 歳までの学齢児童とし、動物の虐待防止、動物の適正飼養、人と動物のふれあい、人と動物との共生及び動物福祉・愛護等を扱ったもので未発表の作品であること。(ただし、商業出版を目的としない同人雑誌等への発表は差し支えない。)

### 【応募規定】

- (1) A4 サイズ 400 字詰め原稿用紙を縦書きで使用する。総枚数 40 枚以上 60 枚以内とする。
- (2) 原稿は、原則としてワープロ原稿とする。インク、サインペン、ボールペンでの原稿も受け付けるが、その場合は、丁寧な字ではっきりと書くこと。またワープロ原稿の場合は 20 字×20 行の体裁で印字すること。
- (3) 最初の 1 枚は応募用紙とし、①タイトル、②応募者の氏名(フリガナ)、③年齢、④性別、⑤職業、⑥郵便番号、⑦住所、⑧電話/FAX 番号、⑨ E-mail アドレス、⑩主要登場動物、⑪原稿の総枚数、⑫本賞の作品募集を何で知ったかを明記すること。本文は以降のページから開始し、各頁にページ数を印字(明記)すること。なお、上記個

人情報については、「第 27 回日本動物児童文学賞」に係る事務処理のみに使用する。

- (4) 原稿は本会にて複写するため、ホッチキス、とじ紐などで綴じないこと。

### 【応募資格】

プロ・アマチュアを問わず、年齢 15 歳以上の者とする。ただし、過去の本賞における大賞受賞者は対象外とする。

### 【賞】

- |             |        |         |
|-------------|--------|---------|
| 日本動物児童文学大賞  | 1 作品   | = 30 万円 |
| 日本動物児童文学優秀賞 | 2 作品以内 | = 20 万円 |
| 日本動物児童文学奨励賞 | 5 作品以内 | = 5 万円  |

### 【発 表】

平成 27 年 9 月下旬以降、応募者全員に通知する。

### 【主 催】

公益社団法人 日本獣医師会

### 【応募先】

〒107-0062

東京都港区南青山 1-1-1 新青山ビル西館 23 階  
公益社団法人 日本獣医師会

### 【問合せ先】

公益社団法人 日本獣医師会事務局

☎ 03-3475-1695

(応募作品の内容訂正、審査状況に関する問合せは不可)

### 【著作権・その他】

- (1) 入賞作品の著作権は著作者に帰属するものとする。ただし、本事業に伴い実施する日本動物児童文学賞入賞作品集への掲載及び本会ホームページへの掲載並びに本会の事業において特に必要な場合には、本会はこの作品をいつでも無償で利用できることとする。
- (2) 著作者が入賞作品を出版等する場合には、日本獣医師会日本動物児童文学賞入賞作品である旨を明記することとする。
- (3) 応募作品は返却しない。
- (4) 「日本動物児童文学賞入賞作品集」は切手 400 円分(送料)を同封の上、本会事務局まで申し込めば希望者に送付する(在庫数に限りがある)。

獣医師の皆様へ

## 獣医師法第22条の届出を忘れずに！

- ◎ 平成26年は、獣医師法第22条の届出を行わなければなりません。
- ◎ 平成26年12月31日現在の状況を、平成27年1月1日から1月31日までに、お住まいの都道府県に届け出てください。
- ◎ 新しい届出様式や記載方法は農林水産省のホームページを御覧ください。  
(<http://www.maff.go.jp/j/syouan/tikusui/zyui/22.html>)に掲載されています。

★届出様式の入手については、ご所属の地方獣医師会にお問い合わせください。

## 日本獣医師会学会学術誌投稿原稿の募集について

日本獣医師会学会においては、構成獣医師をはじめ多くの獣医療関係者からの学会学術誌掲載の研究論文を随時募集しておりますので、奮ってご投稿願います。

学会では、獣医師専門職をはじめ、獣医学系大学の学生、獣医学関係分野の研究者等が学術研究の発表をされる場として、学会学術誌への投稿原稿を広く募集しています。

日本獣医師会が毎年度開催する獣医学術学会年次大会で一般口演された研究発表等も、是非ともご投稿いただき、誌面での発表をお願いします。

なお、投稿を希望される方は、新たに一部改正された「日本獣医師会学会学術誌投稿規程(第67巻12号949頁)」及び投稿原稿の審査や編集が円滑に行われることを目的に策定された「日本獣医師会学会学術誌投稿の手引き(第67巻12号955頁)」を熟読の上、原稿を作成、投稿されるようお願いします。